

日曜日礼拝順序

2018年4月8日 午前11時 南部チャペル

頌栄	539	
開会の祈り		Scroggins 由紀牧師
主の祈り		一同
交読文	2 詩篇2篇	
賛美歌	162 “あまつみつかいよ、イエスの御名の”	
祈りの時		Scroggins 由紀牧師
聖書拝読		下竹祐三郎兄
	ヨハネによる福音書20章26-29節	
賛美歌	214 “北のはてなる こおりの山”	
説教	“さいわいな信仰”	Scroggins 由紀牧師
賛美歌	352 “あめなるよろこび こよなき愛を”	
献金		坂田淑姉
報告		
頌栄	541	
祝祷		Scroggins 由紀牧師
(礼拝終了:奉仕開始)		

交わりの時 礼拝後 南部チャペル

憩いの場

“与えることの意味”

“与えよ、そうすれば、自分にも与えられるであろう。”（ルカによる福音書6章38節）

大学生の時に、アジア系アメリカ人研究のクラスを取っていましたが、日系人の歴史の中で、頼母子講、という言葉が出てきて日本語でも何のことか、わかりませんでした。これは民間の互助組織であったそうです。日本人同士、同じ集落や出身地の人たちなどが、経済的に助け合っていたという歴史です。日本だけでなく、ほかの国々でも同じような習慣があるそうですが、初期の移民たちは助け合って生活が成り立っていたのでしょうか。

しかし、聖書の中にも、与えよ、そうすれば自分にも与えられるであろう、という言葉がありますが、これはいわゆる Give and Take とは一線を画しています。誰かに与える時、何か戻ってくるのは、その人からでなく、ほかの人や思いもよらない経路で戻ってくるという意味です。そして、さらに興味深いのは、自分が与えた分だけ戻ってくるのではなく、“人々はおし入れ、ゆすり入れ、あふれ出るまでに量をよくして、あなたがたのふところに入れてくれるであろう。”つまり、何倍にもなって戻ってくる、と書かれていることです。アメリカでは、いくつになってもボランティア活動に熱心な人が多いのは、ユダヤ教やキリスト教に、与えることの意味を教える習慣があるからかもしれません。与えたら、その相手から何かの見返りを期待するのではなく、神が報いて下さる、と信じて、与え方が変わってくるのではないのでしょうか。私たちが与えることの意味、さいわいについてご聖霊のお力によって考え、行動できますように。（Scroggins 由紀）

記事: 消息

—陳百合子姉、南部勝牧師、武井里花姉、小坂るみ姉、三縄都美子姉、英語部の Kate Whitmore 姉、Ron Barlow 兄、スペイン語部の Manuel Sinchi 兄、カレン語部 Pastor Roger など、主の癒しを必要とされている方々のためにお祈りください。

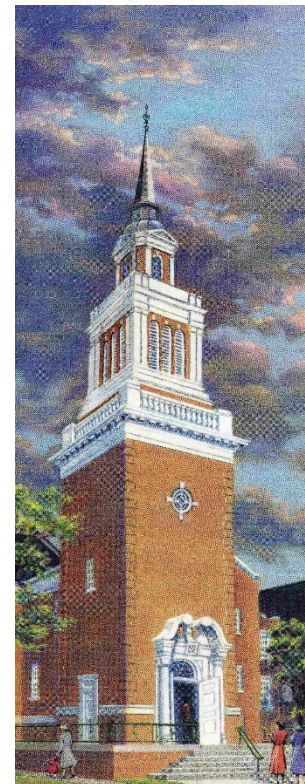
—4月1日の説教は、“復活の喜び”題して、ヨハネによる福音書20章11-16節からでした。主イエスの御体が誰かに取られてしまったと悲しむマリアに、み使い二人が現れ、声を掛けました。そして続いて、マリアに主イエスは現れて声をかけられました。マリアは弟子たちのところへ行って、主と会ったこと、そしてイエスの話されたことを報告しました。復活の力による、素晴らしい喜びが、主を愛するマリアに与えられた希望について考えました。

お知らせ

—英語部の Becca and Hartman-Pickerill に男の子 (Theodore) が生まれました。おめでとうございます。誕生を記念して、夫妻からイースターの日、南部チャペルに百合の花が送られたことを感謝いたします。

—大学生への教会のスカラシップの申込書は Howel Hall と図書室の前に置いてあります。詳細は Pastor Kathryn までご連絡ください。

今週の聖句：慎んでみ言葉をおこなう者は栄える。主に寄り頼む者はさいわいである。(箴言16章20節)



週報

第3669号

2018年 4月8日

ノースショア バプテスト教会 日本語部
North Shore Baptist Church Japanese Language Group

5244 North Lakewood Ave. Chicago, IL 60640

Phone: 773-728-4200

Web: www.northshorebaptist.org

発行: 2018年4月4日ノースショアバプテスト教会日本語部
スクロギンズ 由紀牧師 (Rev. Yuki Scroggins)
電話: 773-728-4200 Ex. 26